

湯川村立小学校 整備基本コンセプト（修正案）

湯川村が大好きなゆがわっ子を育む学び舎へ

施設整備コンセプト

**新たな学校の姿
「 湯川村が大好きな『 ゆがわっ子 』を育み、
子どもたちの夢を実現できる学び舎 」**

施設整備コンセプト

① 社会を生き抜き、人生を切り拓く力が身につく学校

- ・しなやかに、たくましく生き抜くレジリエンス教育※の推進
- ・一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力を育てるキャリア教育の充実

※レジリエンス教育：「レジリエンス」とは、心理的回復力のこと。

困難や逆境を乗り越え、立ち直る力、成長する力を育てる教育。
ストレスマネジメントや感情コントロール、前向きな思考等を
学びながら自己肯定感を育む。

施設整備コンセプト

②個性や多様性を認め合い、学びが広がる学校

- 対話的に学び合い、学力向上を促す教育の推進
- お互いを尊重できるインクルーシブ教育の推進
- 英語での自己表現や湯川村の魅力を発信できる英語教育の推進
- デジタルとアナログのよさを大切にした教育の推進

施設整備コンセプト

③地域の人に愛され、地域への愛着と誇りを感じる学校

- 郷土学習及び自然体験活動・社会体験活動の充実
- 地域に開かれ、地域と共に創る学校教育の推進

施設整備コンセプト

- ④いきいきと活動・交流ができる快適で居心地の良い学校**
- ・異学年交流や地域の人とつながる場の創出
 - ・児童・生徒が安心して過ごせる個に寄り添う支援体制の充実

施設整備コンセプト

⑤自然環境に配慮した災害時にも、安全・安心な学校

- 環境教育や防災教育の充実
- 防災施設としての機能の整備